

ホームと家族を結ぶ

おとぎずり165号

社会福祉法人 任運社 特別養護老人ホーム 任運荘

〒879-6601 大分県豊後大野市緒方町馬場 796 番地 1

事務室：0974(42)2338 寮母室：0974(42)3322

任運社総合相談支援センター 0974(42)4211

任運荘ホームヘルプステーション 0974(42)3351

※ 任運社内では介護職を『寮母』と呼びます

F A X : 0974(42)4187

E-mail : ninunsou@gmail.com 編集・発行

<http://ninun.or.jp>

任運荘広報委員会

節分

鬼は外〜!!

福は内!!

令和4年2月6日(日)の午後、任運荘ホールに突如赤鬼と青鬼が現れました。例年に比べるとスリムな体型の鬼たちで、利用者と一緒に玉入れのレクリエーションを楽しみました。利用者が半分に分かれ紅白玉を一つずつ持ち、赤色の玉を持った利用者は赤鬼が持つ箱に、白色の玉を持った利用者は青鬼が持つ箱に、それぞれ投げ入れました。鬼たちは持っている箱に少しでも多く玉を入れてもらおうと利用者の側まで行きましたが、間違つて鬼に投げる方や、後藤ツワさんは「これは私ので」と言われて玉を投げる事をせずに、しっかりと握られてました。

皆さんが投げ終わり、鬼たちは自分の箱にどれだけ玉が入っているのか、一緒に「いーち、にー」と声を出して数え、青鬼の箱より赤鬼の箱の方が多く玉が入っていたので、赤鬼は喜んでいましたが、ここで司会者から「多く玉を入られた赤鬼の負けです」との発表に、赤鬼はズツコケ、利用者は大笑いでした。

いつもの節分行事(豆まき)とは一味違う趣向で、利用者と職員で楽しむ事ができました。コロナ禍においても、行事は大切にしていきたいです。

担当 宮崎 正規



飛賀アヤ子さん、青鬼に襲われたけど大笑いです。



工藤久子さん(右) 河野ハル子さん(左)



赤鬼に襲われた



多く玉が入っていて喜ぶ赤鬼ですが、この後、ズツコケます。



加藤エミコさん(右) 加藤スマコさん(左)



玉を入れる

車椅子を2台いただきました

大分県信用組合が主催する一般財団法人シニアライフ県信用基金が、毎年県内各地の福祉団体を応援する活動が続けられています。今年は豊肥地区の任運荘に車椅子2台を寄贈していただきました。

12月3日の贈呈式では、専務理事の福島清文様と緒方支店長の野崎賢一様から、廣本賢郎任運社理事長に車椅子2台が贈呈されました。任運荘からは吉野明子任運荘施設長、吉田大騰々舎施設長も出席しました。廣本理事長が「ご厚意に心から感謝します」と謝意を述べ、「利用者の行動範囲が広がるよう有効に使わせていただきます」と申し上げました。

大分県信用組合様の善意に重ねて感謝申し上げます。



右から二人目が福島専務理事様
左隣が廣本理事長、右端が吉野施設長、
左端が吉田施設長

任運社福祉サービス相談委員会への報告

今回は令和3年10月～12月に、サービス相談委員会において任運荘が報告したアクシデントとインシデントについてお知らせします。

報告件数	
10月	6件
11月	5件
12月	6件
内 訳	
転倒・転落	4件
表皮・爪の剥離	3件
異食行為	2件
薬の置き間違い	1件
下剤の不必要投与	1件
センサー入れ忘れ	1件
配膳間違い	1件
胃瘻の方への栄養誤注入	1件
利用者間のトラブル	1件
移動介助中の事故	1件

爪の剥離については、利用者に大変痛い思いをさせてしまい、本当に申し訳なく思っております。この件については、事故原因の究明と今後の対策について職員全体会議を行いました。同じ事がこれからは起きないように、利用者に痛い思いをさせないようにしていきます。また、食事や薬の件については、第三者委員より、利用者に不快な思い、きつい思いをさせてしまったところ指摘を受けました。今後は十分に気をつけていきます。毎月の報告の中には、うっかり的なミスでの報告書がありますが、そのうっかりの中に重大な事が潜んでいるという事を再度認識して、利用者が安心して安全に生活できるように、日々のお世話にあたっていきま

担当 宮崎 正規

新年あけましておめでと〜ございませう。平素より、ご理解とご協力を頂き心より感謝申し上げます。

今年も挨拶の中で「新型コロナウイルス」という言葉が始まるのか・・・と思われるかもしれませんが、コロナ禍であっても、利用者の皆様に不安や寂しい思いをさせない様、感染予防策を行いながら施設行事を行っております。その時の皆様の笑顔が私達、職員の原動力となっております。又、お写真が届く事を楽しみに待つて下さっているご家族の事を思いつつ、私もお手紙をしたためている次第です。

施設長 吉野 明子

★広報委員のひとり言

私の保育園に通う娘。「明日は豆まきです。元氣に来てね」と先生に声かけられ、節分の日「私は鬼さんが怖いから今日は休むの」と頑固でした。あの手この手で、なだめての登園。帰って聞くと「鬼さんがたくさんいて負けた」と一言。涙目になりながらも豆まきをしました。そうです。その夜は家族で豆まきをしました。娘は「私が鬼になる。だってパパがすると怖いもん」と鬼のお面をつけて家中を走り回りました。どの家庭でもあたり前に行われていた伝統行事。コロナ禍でも無くしてはならないと改めて感じました。

「コロナは外、福は内！」

☺

つぶやき

工藤 キミエさん

おはようございます。と声かけると「おはよういけいませぬ」と言ってくれる。日にちを伝えると「はやいなあ」とはつきり答えてくれた。

友永 正男さん

友永さん！と手を握ると「あつたかいなぬ。私は、心は温かいけど、手は冷たいんだよ」と笑顔。

秦 町子さん

孫さんから誕生日プレゼントのカフェオレを飲んでいたので、美味しいですか？と聞くと「おいしくらうものもなやねえで」と笑顔で言われていた。

加藤スマコさんと後藤ツユ子さん

後：「耳が遠なつた」

加：「耳が遠なつたんな」

後：「耳が遠なつて、よう、聞えん」

加：「もつと大きい声で話そうか」と優しいやり取りをされていた。

佐保 ハツ子さん

今朝も新聞を届けると前日分を読んでいる。「目が疲れませんか」と聞くと

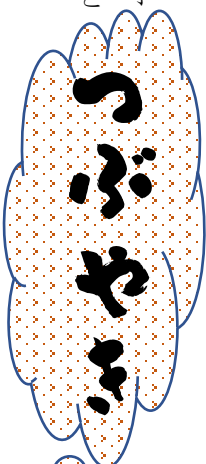
「毎日、隅から隅まで読むと字ぶ事が多いんです」佐保さんは今年百歳を迎えます！学ぶのはこちらの方です！

五嶋 ナルコさん

干し柿が出来たので食べて頂くと「いいなあ」と言葉が出ました。

三代 千恵子さん

皆さんで作った干し柿を食べて頂くと「じやあ、ちがいなあ。味がいい」と喜ばれていた



甲斐 重信さん

干し柿を差し上げると

「おいしいわあ、ありがと」と笑顔でした。

岡部 ヒサヨさん

肩のマッサージをしていると

「あ、気持ちがいいですわ。次は私がもんであげましょ」と、いたわってくれた。

後藤 スミエさん

介助が終わると

「お、い、けがをなまぬいな。早くはなれなうなるんなあ」と優しい言葉をかけてくれた。

平井 綾子さん

「今年の干し柿はこれで終わりです。また来年作りましょうね」と言う

「来年はむいた分に名前を入れて、むいた分だけ食ぶらぬの(食べれる)ようにしよう」と、笑われていた。

村上 昌子さん

干し柿を食べ終わっていたので、「美味しかったですか」と聞くと「美味しかった」と言われた。

「種はどうしました？」と聞くと「飛ばした」と笑っていた。種は膝の上に落ちていました。

工藤 イツヨさん

シートで利用された方が工藤さんとお知り合いで、その方が「あんた、かわつたなあ」と言う。「どいがかわつたかなあ。どいよつた(年を取つた)かなあ」と、はつきり答えていた。

山村 節子さん

「なんか仕事かしてえわあ」と言う。

もう少し元気になってからしましょうと言うと「お医者さん来た？」と言っていた。

衛藤 秋光さん

干柿をおいしいと3個食べられた衛藤さん。

昼食時、いつもは完食されるのに、残されたので「柿でお腹一杯ですか？」と聞くと

「やい、やあ、小鉢には手をいけなうのうのあんた食べよ」と勧めてくれる。





友永正男さん、筆の持ち方が綺麗です。



甲斐重信さん、令和を太くたくましく書けました。



三代千恵子さん。左手で上手に書けました。



橋本恵美子さん。さて何を書こうな？今年も「薬」ね。



衛藤秋光さん「久しぶり筆を持ったで」と頑張りました。



堀 右橋さん。「もちっと大きく書こう」

《 書き初め 》 凜とした姿で



佐保ハツ子さん師範なみ。



山内スマエさん真剣です



芦刈トヨさんバランス良く

1月2日、書き初めをしました。今年も、個性ある、素晴らしい作品が沢山仕上がりました。五月祭で展示する予定です。担当 森園美



後藤ツワさん。太く大きく元気よく書けました。



穴見フジエさん お手本より上手に書けました。



秦町子さん しなやかな指使いで優しく書けました。

一年の健康と益々の長寿を祈念しました

【お屠蘇ではろ酔い、羽子板でヨイショ！】

お正月

元旦の朝は、勤務の職員がホールに集まり利用者の皆さんと新年の挨拶を交わし『一月一日』を元気に歌いました。お正月の音楽が流れ清々しい気持ちでお屠蘇を頂きました。午前中の催しは、職員の踊り2幕。優雅な『浪花節だよ人生は』と、面白おかしい『スーダラ節』でした。“おひねり”を手に持ち、待ち構えていた利用者が着物の端に挟んで“上手い！”と声をかけていました。食事は、厨房職員が丹精込めて作ったお節が振舞われました。

新春お楽しみ会は『羽根つき』で楽しみました。「懐かしいなあ」「昔、私はうまかったんで」と言われる通り、利用者の皆さんは羽子板の真ん中に羽根が当たり『音』も良い。かたや職員は、スカツと空振り三振。『×』を付けてずつこける職員に大笑いしました。

午後からは、『童謡カルタ』『ことわざカルタ』や『くだもの神経衰弱』をそれぞれのテーブルで楽しみました。手を伸ばせない利用者は、“長い定規”を持って挑みました。「はいっ」と定規があちこちで伸びていました。神経衰弱は、「あら、どこじゃったかな？」と、なかなか進まないところが面白いところです。「ああっ！それは私がとるはずだった」と悔しがり、普段と違う表情を見ることができました。『思い出しカード』では、昭和初期の頃の写真を見て戴きました。皆さん、幼い頃の自分になり懐かしんでいました。

コロナ禍で、ご家族との面会が出来ない皆さんが少しでも笑顔になってくれればと思いい、今年も、私たちが出来る限り寄り添い、利用者とのまたとない時間をこれからも大切に過ごしていきたいと思ひます。今年一年が良い年でありますように本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

担当 森 園美



後藤スミエさんは、お正月遊びを見て子ども時代を思い出しましたか？



平井綾子さん、職員と仲良く『×』印をつけてますね。わざと負けたのかな。



三代智子さん、お屠蘇は美味しかったですか？おかわりはよろしいですか？

新年の（ご）挨拶

あけましておめでとございませう。お健やかに新年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

昨年はコロナ禍ではじまりより緊張が強いられ感染予防に費やす日々でした。利用者及びご家族には、たびたびの面会制限へのご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

幸いにして感染は免れていますが気を抜くことができません。引き続きの感染症対策につきましてもよろしくお願ひ申し上げます。

今春には、任運荘屋根の修理、調理場の新設と環境整備も整います。

任運荘理念である利用者本位を旨とし、さらに普通の暮らしができるよう今後も全職員一丸となつてサービス向上に努めてまいります。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

そして今年こそみなさまにとりまして安寧の年でありますことを希ひます。

社会福祉法人任運社
理事長 廣本賢郎

ふるさと訪問 渡邊キヨさん



娘さんから母へ愛のこもった料理が振舞われました。



玄関前で記念撮影をしました。

令和3年11月27日(土)、新型コロナウイルスの新規感染者が落ち着いており、緒方町徳田の渡邊キヨさんは、ふるさと訪問を行いました。自宅では、3人のお子さんがお母さんの帰りを待っていました。自宅に到着するとお子さん達が「お母さん、おかえりなさい」と笑顔で出迎えてくれました。渡邊さんは、お子さん達の顔を一人ひとり見て、そして我が家もしつかりと見られました。家に入ってから、昔の写真を懐かしそうに何度も見入り、お昼ご飯は、娘さん手作りの料理を食べました。懐かしい我が家で家族水入らず、楽しく過ごしました。

午後から職員がお迎えに伺い、玄関前で家族全員での記念写真を撮りました。渡邊さんは少しお疲れの様子なお顔でしたが、念願のふるさと訪問を行う事ができて、皆さん大変喜ばれました。早く新型コロナウイルスが終息して、いつでもふるさと訪問が行えるようになって欲しいです。担当 宮崎 正規

介護職員を若干名募集しています

ハローワークを通じて募集をしていますが、ご家族やお知り合いの方の中にご希望される方がいらっしゃればご紹介をお願いします。処遇条件の一部は下記のとおりとなりますのでご参照ください。また、今年2月から実施される介護職員処遇改善支援事業(収入を3%程度引き上げる事業)における賃上げ分は含まれていません。3月での給与改定に織り込みますので、確定した時点で任運社ホームページでご紹介します。

任運社 URL(<http://ninun.or.jp/>)

特別養護老人ホーム任運荘

1. 正規職員給与

(単位:円)

介護福祉士	初任給 (基本給)	年収	5年後(基本給)	年収	10年後(基本給)	年収
高卒	157,000	3,333,000	174,500	3,621,750	195,500	4,064,250
短大・専門学校卒	164,000	3,448,500	181,500	3,737,250	202,500	4,179,750
大学卒	171,000	3,564,000	188,500	3,852,750	210,500	4,311,750

介護職(資格無)	初任給 (基本給)	年収	5年後(基本給)	年収	10年後(基本給)	年収
高卒	155,000	3,300,000	172,500	3,588,750	193,500	3,935,250
短大・専門学校卒	162,000	3,414,500	179,500	3,704,250	200,500	4,050,750
大学卒	169,000	3,531,000	186,500	3,819,750	208,500	4,182,750

注)年収額は基本給、特殊業務手当(13,000円/月)、特定処遇改善加算(10年以上勤務16,000円/月、10年未満8,000円/月)、夜勤手当(6,000円/回、月6回)、賞与((基本給+特殊業務手当+扶養手当)×4.5月 毎年支給)の合計。扶養手当、通勤手当、住宅手当は別途支給します。毎年の定期昇給あり(3,500円~4,000円/年)、5年目、10年目は7,000円 定昇。中途採用者は、経歴年数を換算します。



秦 町子さん (89歳)

2月生

賑やかな事が大好きです。冗談も言われ、秦さんの周りは、常に笑い声があり、明るくなります。その明るさに、私たちは元気をもらいます。
担当寮母 宮脇 理恵



加藤 アミコさん (94歳)

いつも穏やかで優しい表情をされています。レクなどでは、張りのある声で歌を披露してくれます。特に童謡が大好きです。
担当寮母 木本 佳代子



河原 ヨシ子さん (92歳)

寮母が声をかけると、顔を見ながら頷いてくれます。でも、おしゃべり好きな河原さんは先日、「元気が一番！他はなんあんもいらん」と言われておりました。その通りですよ。
担当寮母 酒井 結奈



甲斐 喜代子さん (96歳)

息子さんが会いに来られると、甲斐さんからの言葉は聞かれませんが、息子さんの声をじつと聞いておられます。
担当寮母 文東 明美



穴見 富貴子さん (89歳)

ご家族がご面会に来られた時の話をする、「みんな元気じゃったな。うれしいなあ」と、笑顔で答えてくれます。普段から、感情豊かで、涙もろい一面もある穴見さんです。
担当寮母 佐藤 美和



三代 キヨコさん (77歳)

歌が大好きで、居室では童謡のCDをよく聴かれます。お気に入りの曲はリピートして、一緒に大きな声で歌われます。
担当寮母 小平 菜穂子



阿南 良子さん (93歳)

声かけすると、優しいまなざしで、頷いてくれます。ご家族の話をすると、表情がとても穏やかにされます。
担当寮母 木本 佳代子

お知らせ

家族アルバム「みてね」

写真・動画共有スマートフォンアプリ

新型コロナウイルス感染防止のため、ご家族の皆様には面会制限にご協力をお願いしており、最近の施設での様子を知らず、機会が少なくなっていると思われま

す。この家族アルバム「みてね」のアプリを使用しませんか。任運荘からGメールで最近のご様子の写真を送付し、「みてね」アプリを使うとご家族で写真が共有できます。

もうすでに使われている方も、これからの方も、ぜひご活用下さい。

ご希望される方は、相談員の森か宮崎までご相談下さい。

年齢は令和4年2月末現在

誕生者紹介

12月生

加藤 スマコさん (94歳)



「あんた家はどこ？緒方の人！やっぱ、しつちよん人が来てくれると安心するわ」と、職員とたくさんお話をされます。

担当寮母

羽田野 瞳

橋本 恵美子さん (97歳)



ご家族とリモート面会を行う時、服のコーディネートをする時「すてきね〜。ありがとう」と、笑顔で喜んでくれました。

担当寮母

高山 悦子

1月生

佐藤 ルリコさん (74歳)



唇にリップを塗ろうとすると、私たちが塗りやすいようにと口を開けてくれます。佐藤さんの気づかいがうれしいです。

担当寮母

高山 悦子

麻生 正治さん (85歳)



朝、居室にお伺いして「おはようございます」と挨拶すると、「おはよう。元気がいいな」と、笑いながら返事をしてくれます。

担当寮母

高倉 智恵

河原 雪夫さん (91歳)



誕生日プレゼントで、プリンとお菓子をお渡しすると「ありがとう。すみません」と、お礼を言われました。後日、感想を聞くと「美味しかったよ」と答えてくれました。

担当寮母 小平 菜穂子

芦刈 トヨさん (91歳)



食事が大好きで、ゆつくりと味をかみしめながら召し上がられます。職員を見ると「美味しいから、先生達も食べて下さい」と、食事を勧められます。

担当寮母 長門 昭子

志賀 フキエさん (97歳)



体調を崩されて入院していましたが、もうすぐ退院されます。また元気な志賀さんの笑顔をホールで見せて下さいね。

担当寮母

渡辺 加代子